

第2回苧田町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 平成28年12月1日(木)
開会 19:00 閉会 20:30
- 2 場 所 苧田町役場4階401会議室
- 3 出席者 苧田町長 吉廣 啓子
苧田町教育委員会
教育委員長 矢鳴 ミツ子
教育委員 石邊 節雄
教育委員 尾形 由起子
教育委員 塩田 弘樹
教育長 森田 耕治
事務局関係
教育総務課長 恵良 四雄
生涯学習課長 竹田 賢治
教育総務課次長 鱒淵 照子
生涯学習課副課長 小野 剛史
教育総務課係長 崎平 美加
生涯学習課係長 村田 俊二
教育総務課 原永 望

4 協議・調整事項

教育方針について

- (1) 外国語指導助手(ALT)について
- (2) 町立図書館のあり方について
- (3) その他

5 議事の概要

◇開会

崎平係長

ただいまから平成28年度第2回総合教育会議を始めさせていただきます。初めに、町長よりご挨拶をお願い致します。

◇あいさつ

吉廣町長

皆さまこんばんは。一日の仕事でお疲れのところお集りいただきまして、ありがとうございます。今日の夕方苧田駅前で、イルミネーション事業の点灯式がありました。他の町でもやっているところがございますが、業者に頼んだりしていると思います。うちの町はこれこそ教育の成果というか、このイルミネーション事業は、苧田工業高校の生徒と西日本工業大学のデザイン科の学生が協力して作ってくれました。今年は新津中学校と苧田中学校の生徒も巻き込んで苧田工業高校の生徒が指導しながら、学生が一体となって作り上げました。こういうことが行われていくことが、教育の大切な役割ではないかと思っています。イルミネーション事業はどこでもやっていますが、苧田町独自のイルミネーションができたと思います。しかも、あまり予算をかけずに作っており、町民の方から要らなくなった材料を集めて、技術は学生達の力を借りて作っております。本来は何百万とかかるところを百万ほどで素晴らしいものを作っていただきました。こういった風に教育というものがあちこちで実を結ぶというのが大変ありがたいなと思っています。その教育には大変予算がかかります。その予算の確保ということが私の仕事ですが、現在の苧田町の厳しい状況にあってはなかなか思うようにいかないということが残念ですし、皆さんにもご理解をいただきたいということを冒頭に申し上げてご挨拶とさせていただきます。

崎平係長

次に教育委員会を代表いたしまして、矢鳴委員長にご挨拶をお願い致します。

矢鳴委員長

本日は大変お忙しい中、総合教育会議を開催していただき、ありがとうございます。町内では10月から11月にかけて3つの学校が研究発表会を行いました。大変お忙しい中、町長にはご参加頂いたり、メッセージを頂いたり、大変ありがとうございます。苧田中学校では、それまで苧田中学校区で取り組んでいた魅力ある学校づくりの中でとても有効な手立てを取り入れた授業がなされておりました。また白川小学校や片島小学校は、4月から新津中学校校区で取り組みを始めましたインクルーシブ教育の視点をきちんと授業の中に取り入れて、授業が行われていました。こういう授業を観た時に、色々な課題があるのですが、それぞれの学校が着実に実践を積み重ねているのだなと思いました。今、お話の中に厳しい状況の中でということがありましたが、また今後ともご指導ご支援をお願いしまして挨拶とさせていただきます。

崎平係長

それでは、協議・調整事項に入りたいと思います。

◇協議・調整事項

崎平係長

協議・調整事項の教育方針（1）外国語指導助手につきまして、事務局より説明をい

たします。

(1) 外国語指導助手について

恵良課長 説明

吉廣町長

A L Tについてですが、私は町長になる前に教育委員をしておりました。その時に、苧田町の教育をどうしたらいいかということで、教育問題審議会を立ち上げました。苧田町の教育の将来を皆で検討していただいた結果がでたところで町長に就任しました。その計画に予算をつけて実行することができる立場に立てたということで私も大いに嬉しく思いました。早速教育改革の提言を実施していこうと思い、これからは英語教育が大事だということで、10年前にA L Tの予算をつけて取り組んできました。当時はまだ、他市町村ではそういう制度がない中、学校にA L Tを配置することで日常的にA L Tの先生と接していただいて、英語能力を伸ばしていこうということに取り組んで参りました。私としては肝いりの施策でした。教育界から転身して町長をさせていただいているので、教育に関しては自分としては思いが強く、このA L T施策と34人以下学級にするため、町単独で先生を採用するなど少人数学級を実施した訳ですが、実際には現在は財政的な状況からそれが困難な状況になってきています。私としては、今財政の建て直しを一生懸命やっておりますので、予算が許すようになれば、また教育に力を入れていきたいと思っています。A L Tが6人から3人になることで申し訳ないと思っていますが、3人を上手く活用して英語教育をしていただきながら、将来に備えていただきたいと思っています。予算が許すようになれば、A L Tを増やしていく取り組みをしたいと思っていますところでは。

崎平係長

それでは委員の皆様方、ご意見ご質問等がございましたらお願い致します。

吉廣町長

今、社会に求められる人材を育成していこうと思ったら、英語は必須で、I Tが活用できるといったこの2つは最低条件だと思います。そういった思いで、コンピューターも指導していますし、英語教育も実施してきたところです。

塩田委員

我々が子どもの頃はA L T等はなく、高校生、大学になって外国人をみたら、思わず振り向いてしまうというようなことがあったんですが、やはり身近にこういう方がいるというのはすごく効果があると思います。絶対数が減るということは寂しい事だと思います。今企業は出来るだけ早くと言いますか、自社では英語が共通語にはなっていないのですが、係長に昇格するにはT O E I Cが600点以上必要なんです。それをクリア

するために週に1回外国の方を呼んだり、月に1回テストをしたりして、どうにかクリアしています。ですから、幼い時からこういうことをすることが、苧田町を優秀な人材が多い町にできると思います。

石邊委員

語学というのは小さい時からしないと日本語の耳が出来てしまったら駄目ですよ。

塩田委員

我々も小さいときから英語をしていたら世界が広がっていたと思います。

吉廣町長

日本の英語教育は、読む・書くに追われて話すことに力を入れていないので、私たちは自分の英語力に不安を感じるし、教育の在り方も問題視されていると思います。本町自体の取り組みとしてALTを十分に活用したいということもあるんですが、国が英語教育といいながら、英語の教師を付けて下さらないということが問題だと思います。小学校の担任の先生に英語を教えろと言うのは、私は如何かと思います。ですから、これは苧田町も問題だが、国自体の問題だと思います。韓国は英語教育の取り組みがすごいです。韓国で外国語を話せると言ったら、英語ではないんですよね。英語を話せるのは当たり前だから、フランス語やドイツ語を話せて始めて外国語を話せると言うんです。今日ジンエアーの就航式が行われたので、ジンエアーの方達とお話する機会があったのですが、日本語も英語も当然話せるので、それ以外の何を話せるかが問題ですとおっしゃっていました。そういった意味では日本の外国語教育というものはすごく遅れているんですよね。

塩田委員

今回、予算の問題でALTを減らそうとしていますが、お金のかからないやり方というのはないのかなと思います。例えば西工大の留学生に来てもらうとかですね。

吉廣町長

クラブ活動とかで来てもらうのはいいのですが、授業として教えるというのは、やはり教師という資格がいるので、難しいかなと思います。

尾形委員

私は少し論点が違うんですけど、今まで6名いた人を十分に活用できていたのかなという気がします。3名でもきちっとした人をつけて、先生達にどう学ばせるかというところを見越した採用の仕方をしないといけないと思います。ただ居てもらって、リスニングのところだけ任せるといのであれば、成果が上がっていないところにお金は付けないということにどうしてもなってしまうと思います。ですから、ただ学校を回っても

らうのではなく、先生達がどう学んでいくかということ工夫しないといけないと思います。

石邊委員

先生達が英語を教えるために学ぼうという意欲がないと、子ども達に教えることが出来ないと思います。ALTが子どもに教える前に先生達に教えていかないといけないと思います。

吉廣町長

その点は、ALTがいることで、先生たちは英語が上手になったと思います。先生たちも将来英語を教えないといけない立場になるので、必死なところがあると思います。京築教育事務所にもALTはいるんですけど、英語の授業だけなんですよね。今は6人いるので、英語の時間だけではなくて、日常的に会話をすることを狙っているのですが、予算的にかなりかかります。内容はどうなっていますか。

恵良課長

今現在6名で27,322千円です。来年度から3名の予定で、債務負担の限度額は14,133千円の予定です。人数が少なくなると割高になります。

吉廣町長

ALTを置くことによって英語力の向上だけでなく異文化を学ぶというのがあるんです。文化を学ぶというのは重要なことだと思います。苅田町は、アジア太平洋子ども会議という交流をしています。現場の先生の話の聞くと、子ども達は外国の方にも臆すことなく、慌てずに対応できるようです。今塩田委員がおっしゃったようにTOEICに挑戦するとか英検に挑戦するとか、または英語の弁論大会に出て、苅田の子どもが優秀な成績を出すことがあれば、ALTの結果がわかるんじゃないかと思います。

尾形委員

英語教育の成果を見せる機会がなかったというか、見せる方法をやっていなかったんだと思います。英語の弁論大会を2年に1回開催するとか、そういった仕掛けがなかったからどう役立っているのか外から見ると分かりにくかったと思います。

石邊委員

私が言いたいのは、弁論大会とかそういうレベルが高い話ではなくて、例えば英語で働かなければならない職場、自動車等のグローバルな会社で働く時に工場でスパナを右に回すとか簡単な日常英会話をすべての子ども達がわかるようになるのが大事だと思います。日常会話というのは教科書で勉強しても駄目なんですよ。

吉廣町長

英語とかI Tというのは子どもたちの将来の生活を保障してあげることだと思うんですよ。職を得て、生活していくための最低限の武器だと思ってくださればいいのですが、そう言った認識が難しいと思います。

石邊委員

文法ではなく、きちっとした生活の会話をして、必要なことを覚えていけばいいと思います。

矢鳴委員長

A L Tが初めて学校に入っていった時と比べ、子ども達がすごく変わってきているなと思いました。常にA L Tと接しているというのは大事なことだと思います。苅田町では外国からの子どもを受け入れているのですが、A P C Cの事業では外国に派遣する事業もあるんです。南原小学校の子が実際にモンゴルに行ってすごく色んなことを感じて帰ってきました。学校の始業式の日そのことを全校生徒の前で話しました。費用対効果というのは分かるんですけど、色んな方に接するという事は凄く大事だと思います。

吉廣町長

近隣市町の中で苅田町だけ外国にホームステイに行っていないんですよね。以前、町内の企業から呼びかけがあって、アメリカのキャントンにホームステイに行ったのですが、費用に関してかなりの批判があり、一年で取りやめになったんです。日産、トヨタは全世界に工場があるわけですから、苅田町こそグローバル化に対応した町だと思うんです。A L Tが最終目的ではなく、A L Tを入れて語学能力を高めて、諸外国と交換留学をした時に英語が喋れて困らないというレベルにしたいんですよ。

塩田委員

何年か前からトヨタと宮若市と宗像市は三者協定を結んでいて、毎年公募で募集した中学生を10人くらい連れて、一週間くらいアメリカ・カナダに連れて行くんですよ。費用の負担はありますが、子ども達は喜んで行きます。

石邊委員

子どもの時に外国に出してあげたいですよ。

崎平係長

それでは、この案で協議・調整ができたということでよろしいでしょうか。

それでは次に入らせていただきます。(2)町立図書館のあり方につきまして、事務局より説明させていただきます。

(2) 町立図書館のあり方について

竹田課長 説明

吉廣町長

今言われたことは全てもっともだと思えます。しかしそれを実現しようと思ったらかなりの予算がいるというのも事実です。自治体が疲弊しているのは施設を抱えすぎているからです。国の方からも施設の見直し・統廃合をなささいと言われていています。行橋市が今度先んじて、中央公民館を廃止します。利用回数も少ないし、老朽化しているからということが理由です。実は苅田の中央公民館もそうなんです。老朽化して壁が剥がれたり、修繕費がすごくかかります。また当時は大きければいいということで作っていますが、照明や音響のことを一切考えておらず、利用するのがとても不便で中身が伴っていない。苅田町の人口にして千人収容できる施設というのは利用価値が低く、満席に出来る行事というのは年に1、2回で、それ以外で千人集めるというのは難しいです。苅田町も中央公民館はコンパクトで設備の整ったものに立て直したいと思うんですが、今すぐには予算の問題があるので出来ません。中央公民館を初め、色んな所で同じような問題が起こっています。教育委員会関係の学校、給食センター、公民館、図書館、文化会館等をどう維持・補修・改築していくかが今後の課題となっています。近い将来といっても今後10年以内にくると思いますが、その予算をざっと見積もっても200億、300億必要だと思います。そのことをどうしていくかを考えるために、今、財政健全化検討会議を設けて20年後30年後の苅田町をどうしたらよいかを第三者の目で評価して欲しいと思い、有識者を入れて検討してもらっています。その中でこんなに沢山施設を持っていたら、まずやれないでしようと言われていています。また今の苅田町の福祉サービスを続けていったらパンクしますといった指摘を頂いており、来年以降に結果を出してもらいます。その時にこの図書館も一緒に考えてもらえばいいのではないかという話もあるんですが、議会から今のように図書館をあちこちに持っていることが厳しい財政状況になる原因の一つだと言われており、早急に対応すべきだと意見がでています。町の面積的に考えても、この面積に4館も図書館、図書室があるというのは、理想を言えば歩いていける距離にあると言うのはいいと思いますが、それは現実とかけ離れており、どこの町でも図書館はひとつあるのが姿だと言われていています。私達としては、予算を4箇所に分けるより、1箇所の中央図書館を充実させることを考えていくしかないのではないかと考えています。検討会議でどういう結論を頂くか分かりませんが、私としては今のところは折角あるからこれを残して、新たな予算をかけずに運営したいと思っています。本町の図書館は子ども達の勉強する場所が少ないと言われていています。図書館は立派なわりに学習する場がないんですよね。だから私はそれを考えて、潰すという事は後回しにして、とりあえずはそこに予算はかけないけど、折角ある図書ですから、これを資料にしながら、苅田中のお子さんは北公民館で、新津中のお子さんは小波瀬コミュニティで勉強する学習室ぐらいにしてもらえないかと言っています。私はせめて今

の施設はそのまま、これ以上増設するとかはしないので、施設を地域の学習室として使用したいと言っています。

3月までにはまた色々なことがでてくると思いますが、そういう風に言っているところではあります。私も話題の武雄市等の図書館を見てきました。やはり何館も持っているところはありません。これこそ苅田町が豊かだった時の名残だと思います。こんな地区ごとに図書館や公民館があるというところはありません。私としては分館というのは、例えば新刊が出たら各図書館に配置していくとなると、何冊も買わないといけないといった確かに無駄だと思われる経費もでてくるかも知れないけど、移動図書館を活用して、移動図書館で届けるといったことをしたいと考えています。分館を閉じれば移動図書館ぐらい必要だと思います。苅田町ぐらいの規模で何館も持つというのは大変なので将来的には検討会議でも指摘をされる部分かなと思うのですが、今単純に廃止というのは待つてくれと、結論がでてから考えようと、それまでは今のままでいいから、拡充したりはしないから有効活用として学習室として使わせて欲しいと言っています。

石邊委員

住宅事情が厳しい家庭もあるのでそこは確保してもらいたい。

竹田課長

図書館には、子どもが食事をする場所がないというのは言われます。弁当を持って行ってもそこで食べられないので、動いたら場所を取られるから動けないと聞いています。

吉廣町長

ですから、中央図書館でそういうところを拡充することが必要だと思います。武雄市図書館でいいなと思ったのはちょっとお茶を飲めるところがある。中央図書館を整備して、ちょっとした喫茶コーナーとかにすれば、またイメージが変わるのではないかなと思います。そこは統廃合をしていく時にもし分館を廃止するとしたら中央図書館を充実させるという方向で考えていくことが必要かなと思います。

塩田委員

図書館がなくなっていくのは寂しいですね。ですから、同じものを4つ維持していくのではなくて、それぞれ個性を出せばいいと思います。以前ニュースになっていましたが、東京の立川の図書館は漫画ばかりの施設にしたんです。そうしたら行列ができるようになったそうです。

吉廣町長

今は財政的に厳しいですが、同じようなものをいっぱい作るのではなくて、分館の一つをそういう風なものに変えたらどうかと、これから行革で施設の見直しがきますので、将来的にはそういうご提言もいただければと思います。

矢鳴委員長

子どもの時から自分でしっかり考えられる子どもを育てていかないといけないと思います。教育に対する投資というのは本当に大事だと思います。

尾形委員

図書館の居場所作りは是非守って頂きたいと思います。また機能作りをどうするのかというところまで突き詰めて頂けたらと思います。単なる居場所というだけでは生きていかないと思います。

吉廣町長

今後大々的な見直しをしていく中で、何らかの結論がでてくると思います。ご理解頂けたらと思います。

矢鳴委員長

是非居場所作りというところをお願いしたいと思います。お金がないと言われていますが、分館を閉じていくのは今から育てていく子どもたちを荻田町としてどのように育てていくのかに関係してきます。

吉廣町長

人材育成というのは何にも増して大事だと思います。お時間を頂いて良い話が出来なかったのが申し訳ないのですが、本町の財政を理解して頂いて、一緒になって頑張っていきたいと思いますので、是非宜しくお願いします。

崎平係長

それでは町立図書館のあり方につきまして、ご意見を頂いたということで、協議・調整ができたということによろしいでしょうか。

一同

はい。

崎平係長

他に本日の協議・調整事項以外に何かご意見ご質問等ございますか。

一同

ありません。

◇開会

崎平係長

以上をもちまして第2回総合教育会議を終了致します。本日はどうもありがとうございました。

一同

ありがとうございました。